

2026 年 9 月 15 日

各 位

会 社 名 アクシス I T パートナーズ株式会社
代表者名 代表取締役 坂本 哲
(コード番号：351A、TOKYO PRO Market)
問合せ先 取締役執行役員 中原 貴之
電話番号 0857-50-0375

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026 年 9 月 15 日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2025 年 10 月 15 日に公表しました 2026 年 8 月期（2025 年 9 月 1 日～2026 年 8 月 31 日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の業績予想数値の修正（2025 年 9 月 1 日～2026 年 8 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,352	百万円 182	百万円 187	百万円 237	円 銭 192.11
今回修正予想(B)	3,273	86	95	142	114.90
増減額 (B－A)	△79	△96	△93	△95	－
増 減 率 (%)	△2.4	△52.6	△49.5	△40.2	－
(参考) 前期実績 (2025 年 8 月期)	3,188	104	98	56	45.50

- (注 1) 2026 年 8 月期より非連結決算へ移行したため、(参考) 前期実績 (2025 年 8 月期) につきましては、連結決算に基づく数値を記載しております。
- (注 2) 当社は、2025 年 11 月 5 日を効力発生日として、普通株式 1 株につき 5 株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、2025 年 8 月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、前期実績の「1 株当たり当期純利益」を算定しております。

2. 修正の理由

売上高につきましては、地方創生事業において予算を上回って推移したものの、システム開発事業やエンジニアリング事業において、見込んでいた大型案件の翌期以降への期ズレや新規案件の組成遅れ、一部案件の失注が生じたほか、ネットワーク工事案件における進捗（売上計上時期）のずれ込み等の要因により、前回発表予想を下回る見込みとなりました。

利益面につきましては、上記の売上高の下振れによる影響に加え、販売費及び一般管理費が予算比で37百万円上振れました。これは、AI導入や業務改革への投資、経理部門を中心とする管理体制の強化費用、ならびに企業合併に伴う関連費用など、今後の成長基盤強化に向けた戦略的先行投資を積極的に実行したことによるものです。

さらに、当社の取引先より、2026年8月27日付で事業を停止し、破産手続開始の申立てに向けた準備に入った旨の通知を受けました。これに伴い、同社に対する債権について取立不能の懸念が生じたため、2026年8月期末において新たに貸倒引当金繰入額13百万円を特別損失として計上する見込みとなりました。

これらの結果、2026年8月期の通期業績予想につきまして、売上高は当初予想を79百万円下回り、3,273百万円の見込みとなりました。また、利益面におきましても、営業利益は当初予想を96百万円下回り86百万円、経常利益は同93百万円下回り95百万円、当期純利益は同95百万円下回り142百万円となる見通しであります。

※業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上